

「これからの日本のデジタル化を考える」

～“Web3・ブロックチェーンによる社会課題の解決”と“デジタル化社会のリスクマネジメント”～

日時 2023年03月30日(木)

13:30～17:00

会場：港区生涯学習センター（ぼるーん）304 学習室

（住所）港区新橋三丁目16番3号（電車）JR新橋駅下車烏森口徒歩3分

参加費：¥1,000（定員36名、資料、会場代他）

テーマ1 「Web3・ブロックチェーン による社会課題の解決」

講師 宮沢和正（ソラミツ(株)代表取締役社長）

内容 GAFAMの業績悪化やリストラの発表など、世界のIT業界は転換点を迎えています。今までの中央集権的な技術やビジネス構造から、Web3やブロックチェーンなどの分散型技術の発展に伴い、世界各国の中央銀行の金融システム、資本主義のあり方や企業のガバナンスなどが大きく変わろうとしています。このような情勢の中、ソラミツとカンボジア中央銀行はブロックチェーン技術を活用して、中国に先駆けて世界初となる中央銀行デジタル通貨を共同開発し2020年10月末より正式運用を開始しました。ソラミツが元々開発したブロックチェーンは今やオープンソースの業界標準となり、日本を含む様々な国で活用されています。本講義では、Web3・ブロックチェーンの本質や、中央銀行デジタル通貨の動向、日本におけるデジタル通貨とデジタルID、サプライチェーンにおける活用例などを通じて、Web3・ブロックチェーンが社会に与えるインパクトを解説します。また、岸田政権が重点施策に掲げている。Web3、NFT、メタバース、DAOとはどのようなものか、我々の企業活動や社会にどのような影響をもたらすのかを解説したいと思います。

講師 *宮沢和正氏のプロフィール ソラミツ(株)代表取締役社長。東京工業大学経営システム工学講師。ISO/TC-307 ブロックチェーン国際標準化 日本代表委員。1956年生まれ。東京工業大学大学院修了。80年ソニー入社。「VAIO」パソコンの開発、交通カードSuica等の開発、日本での電子マネーの単一化であるEdyの立ち上げに参画。運営会社ビットワレット常務執行役員、楽天Edy執行役員を経てソラミツ入社。2020年 カンボジア国立銀行と「中央銀行デジタル通貨プロジェクト」共同開発の総責任者、モスクワ証券取引所「証券保管振替機構のブロックチェーン化」、インドネシアBCA銀行のeKYC・本人確認システム、福島県会津若松市松本会津大学デジタル地域通貨「白虎」の開発などを主導。2021年 Newsweek誌「世界に貢献する日本人30」に選出される。著書に『電子マネー革命はソニーから楽天に引き継がれた』『ソラミツ 世界初の中央銀行デジタル通貨「パコン」をしたスタートアップ』



テーマ2 「デジタル化社会のリスク マネジメント」

講師 佐久間秀武（㈱ヒューファクトリソリューションズ代表取締役）

内容 電導物質と絶縁物質の中間の性質をもつシリコンなどの半導体が発見され、トランジスタやダイオード、集積回路(IC)など広義の半導体が発明されたことで、人類社会はコンピュータやAIを活用するデジタル化社会に突入しています。世界は半導体の集積度など効率のみを追求して競争していますが、半導体には電磁両立性(EMC)という避けることができない問題があり、半導体の集積度の増大とともに顕在化します。この問題を解決できなければ、高性能の半導体を航空や鉄道、船舶、自動車、医療といった人命を預かる産業分野で安全に利用することはできません。この難問の解決のために、やはりなくせないヒューマンエラーに対処するエラートレランス(Error Tolerance)をヒントに、フォールトトレランス(Fault Tolerance)というトップダウン思考の手法が考えられています。本講では、半導体などデジタル技術の普及で避けることができないEMCの問題と、それを効果的に解決するためのフォールトトレランスについてわかりやすく概説します。

講師 *佐久間秀武氏のプロフィール 1969年、東京大学工学部航空学科卒業。1971年、同大学院航空学修士課程修了。同年、日本航空機入社。運航技術、整備技術、ヒューマンファクター研究、安全推進などを担当。その間、米国のダグラス社で幹部技術者養成コースを修了。他に、日本航空宇宙学会飛行力学部門委員、国連国際民間航空機研究顧問、米国航空機協会ヒューマンファクター作業部会メンバー、宇宙開発事業団有人宇宙ステーション独立評価チーム委員、日本人間工学会航空人間工学部会委員などを歴任。2006年、同社退社を機に㈱ヒューマンファクトリソリューションを設立。現在、トップダウン思考による問題解決を提唱する世界で唯一の企業の代表として、産業界や医療界で講演やコンサルティング活動を継続。



参加申し込み方法 左記事項を記入の上、(1)お名前 (2)お勤め先 (3)ご連絡先(メール、電話) 外村(k_tomura@mtf.biglobe.ne.jp)、または、鈴木(6j929@dance.plala.or.jp)へ

問い合わせ先 (1)新着IT情報 鈴木昌則 携帯090-4843-7073、6j929@dance.plala.or.jp
(2)ゆらぎ研究会 外村孝史 携帯090-5207-6098、k_tomura@mtf.biglobe.ne.jp

主催 新着IT情報 後援 ゆらぎ研究会